

書式第12号（法第28条関係）

2022年度事業報告書

2022 年4月1日から2023 年3月31日現在

事業報告用

特定非営利活動法人ユニカセ・特定非営利活動法人ユニカセ・ジャパン

1事業の成果

フィリピン恵まれない環境下で生まれ育った青少年たちのために実践的な育成事業を実施しながら、日本とフィリピン双方の青少年の成長と交流を促進する事業を継続している。

フィリピンの青少年たちの日本研修を実施し、日本の大学生を学生スタッフとして受け入れ、ビジネス的なアプローチの仕方や事業展開するための企画運営を指導し、学生たちの実践の場を提供している。

また青少年問題や国際協力を考えるための講演会やイベントなどを行った。

2事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動の係る事業

(事業費の総費用【5,066,565円】)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者の範囲	受益対象者の人数	事業費(千円)
フィリピン人青少年のための教育、研修などを行う事業 【海外事業】 (パートナーシップ/コラボレーション事業)	① ビジネススキルトレーニング (1) 英語研修 (プレゼンスキルアップトレーニング) (2) ビジスマナーマニュアル作成 (3) ビジスマナー研修 (4) キャリアアップ研修 ※ユニカセ・フィリピンスタッフによるプレゼンテーション経験、ソーシャルビジネスの取り組みの必要性の広報等 ※パートナー団体とのコラボ事業	2022年4月～2023年3月	(オンライン&対面式開催) フィリピン・マカティ市、ケソン市、マニラ市、カロオカン市、リサール州、ミンダナオ島等	5名	フィリピン貧困層の青少年たちに英語研修やビジスマナー研修を実施。	フィリピン人青少年 31名	1,867,129
	②経済自立支援教育/マナー教育 (1) マナー教育教材作成 (2) マナー教育ワークショップ提供	2022年4月～2023年3月	(オンライン&対面式開催) フィリピン・マカティ市、ケソン市、ラグーナ、リサール州等	4名	フィリピン貧困層の子どもたちや青少年に実践的なマナー教育研修を提供するため、作成中の教材を基にアンケート調査を実施。	フィリピン子ども/青少年 10名	59,961
	③食育事業 (SNS/オンライン&対面式) ※栄養価の高い食事・間食の普及を通じた生活習慣改善 (1) SNS食育事業 (Fumiya氏) (2) オンライン&対面式食育事業 (パートナー団体とのコラボ事業: Global Food Design & TOMOCHAN FOOD EMPIRE INC./ Salt Payatas)	2022年4月～2023年3月	(1) SNS (毎週土曜日投稿) (2) オンライン (4月～6月) (3) 対面式 (1月4日) フィリピン・バタタンガス、マカティ市、ケソン市のバヤタス、カシララン等	10名	(1)フィリピン・マニラ首都圏在住の15歳～29歳の女性たち (2)バタタンガスの日系企業スタッフ (3)マカティ市やケソン市の女性や母親、その家族等	(1)フォロワー数 968名投稿に対するリーチ数 156,463件) 獲得 (2)フィリピン人スタッフ 2,000名 (3)フィリピン人女性や母親、その家族等 50名	1,593,749
	④雇用・教育施設の企画調査 (1) コウエールとのコラボレーションカフェ企画案 (2) フィリピン人青少年スタッフによる子どもたちのためのオンライン&対面式教育サポート ※パートナー団体とのコラボ事業	・2022年8月～9月 ・2023年1月	(対面式) フィリピンマカティ市、ケソン市、リサール州等	5名	フィリピン貧困層の子どもたちと日比の文化の違いを学び合い、チームビルディングに役立つゲームを実施。	フィリピン人子どもたち 35名	20,000
日本人青少年のための教育、研修などを行う事業 【国内事業】	①ビジネススキルトレーニング (事業企画・計画・運営) ・ビジネスメール、企業往訪マナー等 ・各フレームワークの作り方 ・企画書の作り方 ・プレゼンテーション研修 ・学生スタッフ勉強会	2022年4月～2023年3月	(オンライン&対面式開催) ・JICA地球ひろば ・ユニカセ・ジャパン事務局	3名	ソーシャルビジネスや国際協力に関心のある日本人高校生、大学生、社会人	日本人高校生、大学生、社会人 10名	202,750
	②異文化理解 (1) フィリピン人青少年のプレゼンテーション (2) 日比交流会 (UJP& UPPhils 合同 Mtg) (3) 国際協力、CSR、CSV、ソーシャルビジネス等の調査	2022年4月～2023年3月	(オンライン開催)	5名	日比の異文化交流を通して、英語で両国の文化の違いや社会課題についてディスカッションを実施。	日本のユニカセ学生スタッフ、社会人ボランティア 15名	10,000
【講演会・イベント】	①講演会・ワークショップ (1) オンライン授業 (小中高校生対象) (2) オンライン&対面式講演会 (中高校生～大学生対象) (3) 子どもSDGsワークショップ (小学生対象) (4) チャリティイベント等 (5) NPO、国際協力に関わるフェスタへの協力、ブース出展、ワークショップ開催	2022年5月～2023年3月	(オンライン&対面式開催) ・全国の中学校～大学 (都内、千葉、広島等)	5名	(1) & (2) 理事長講演 女性起業家、ソーシャルビジネス、国際協力、海外での活動に関心のある日本人中高校生、大学生、社会人 (3) SDGsに関する振り返りイベント (4回) 子ども ※「ユニカセ説明会」4回実施。	(1) & (2) 日本人中高校生、大学生、社会人 815名 (3) 日本の子ども 延べ10名	1,113,026
	②ユニカセ主催アジアカンファレンス「第7回 アジアカンファレンス2022」	2022年11月20日	(対面式開催&アーカイブ配信) ・JICA地球ひろば	31名	新型コロナウイルス感染症対策が緩和制限されたものの、まだ会場収容人数の制限があり、例年より規模を多少縮小し実施。	会場参加&アーカイブ配信 103名	199,960
【研修・調査】	①フィリピン研修・調査 ・海外の社会問題改善のための現地視察 ・パートナー団体訪問/視察/研修 ・雇用/教育施設の企画調査 ②国内合宿	・2022年8月～9月 ・2022年12月～2023年1月	①フィリピン (マニラ首都圏、リサール州、ラグーナ) KnK, ICAN, Salt Payatas, Virranie, HOUSE Foundation, JICAフィリピン、ADB等 ②広島	9名	フィリピン人と日本人学生	フィリピン人 120名 日本人学生スタッフ 3名	0
その他緊急支援事業	自然災害などによる被害地の食糧支援	2022年9月11日	フィリピン・ラグーナ地域	8名	台風や大雨による洪水被害が拡大したため、ラグーナ地域に住む人々に食糧支援を実施。	フィリピン人 100名	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者の範囲	受益対象者の人数	事業費(千円)
特になし							